

平成30年度事業計画について

はじめに

我が国において、今年を受験期の18歳人口が大きく減り始める「2018年問題」、さらに団塊の世代が75歳以上となる「2025問題」を控え、加速化する少子高齢の国難に直面しています。

この少子高齢化の進展により労働力人口が減少し、日本の経済活動は鈍化すると懸念されているなか、元気で働く意欲のある高齢者が、国民経済の活力としての担い手となり、地域社会でいきいきと活躍し続けることができる「エイジレス社会」を実現することがますます重要となっています。

このように地域社会におけるシルバー人材センターの役割は必要性を増しており、センターが元気な組織、魅力ある組織となるよう会員・役職員が一丸となって以下に掲げる基本方針に基づき事業の実施、発展に取り組んで参ります。

重点項目

1. 雇用によらない就業機会の提供事業
2. 雇用による就業機会の提供事業
3. 講習・研修事業
4. 技能講習等に係る受託事業
5. 1～4の事業及びその他の社会参加活動を推進するための諸活動事業

事業実施計画

1. 雇用によらない就業機会の提供事業
 - (1) 能登町定住促進協議会と連携し、定住促進と就業拡大のため会員と協力し新規の空き家・耕作放棄地の登録を進め人口増と就業拡大を目指す。
 - (2) 女性会員の職域拡大として、ショップを引き続き開設し、会員の手工芸品や野菜の販売を行う。
 - (3) 独自事業において、能登町特産のブルーベリーの栽培、センターの「シルバー味噌」や「なんばみそ」の製造も継続して実施し、ショップやイベント等において積極的に出品する。
 - (4) 指定管理事業として、今年度も能登町より柳田体育館及び柳田野球場の指定管理を受託し、適正な管理と就業機会の拡大に努める。
2. 雇用による就業機会の提供事業
 - (1) 高齢者の就業の選択肢を拡大し、多様な就業機会を確保するため、派遣元事業主である石川県シルバー人材センター連合会と密接な協力、連携関係を保ちながら一般労働者派遣事業の拡充を図る。

3. 講習・研修事業

- (1) 就業に役立つ実務講習や会員のスキルアップと後継者育成のため、地域にニーズがある分野の技能や知識を修得できるよう、研修や講習等を実施する。

4. 就業支援等に係る受託事業

- (1) 就業意欲のある高年齢者の方が、希望分野で働くことが出来るよう必要な基礎知識を付与するとともに、会員の新たな就業分野へのチャレンジを支援することを目的とし、石川県シルバー人材センター連合会と協力し講習会を実施する。

【技能講習会】

講習会内容	実施月
営農アシスタント（春野菜）	4月
きのこ栽培	4月
公園施設管理（造園）	5月
介護施設調理補助	6月
営農アシスタント（秋野菜）	8月
公共（介護）施設クリーニング	9月
雪吊り	11月

5. 1～4の事業を推進するための諸活動事業

(1) 普及啓発活動の推進

- ① 町内で行われる各イベントや町外のイベントにも積極的に参加し、シルバーPRチラシ等を配布する。
- ② ホームページを活用し、更なる普及啓発を推進する。
- ③ 町の広報紙に、講習案内や入会案内を掲載し広く周知する。

(2) 安全・適正就業の推進と事故防止

- ① 「安全は全てに優先する」をモットーに、全会員に対し安全就業の周知徹底に努める。
- ② 安全保護具の着用の徹底や各種器具の点検を行い、事故の未然防止に努める。
- ③ 会員の健康診断受診を勧奨する。
- ④ 安全パトロールによる安全就業に確認や事故防止に努める。
- ⑤ 関係法令を遵守し、適正就業に努める。

(3) 調査研究

- ① 企業及び利用者に対し顧客満足度調査を実施し、就業への満足度の向上と会員の資質向上に努める。

(4) 就業機会の開拓・拡大

- ① 高齢者活用・現役世代雇用サポート事業として、就業開拓コーディネーターを強化し、さらなる人手不足分野・現役世代分野を支える派遣、請負、職業紹介などすべての分野において就業機会の開拓や拡大に努める。
- ② 会員全員が営業マンとなり、会員組織による効率的な就業機会の開拓に努める。
- ③ 高齢者世帯の日常生活を臨機応変にサポートする活動を推進する。
- ④ 未就業者への働きかけを行い、就業率の向上に努める。
- ⑤ センター事業PRチラシを配布する。

(5) 地域のニーズに対応する事業

- ① 地域社会における就業分野の拡大のため、引き続きシルバー独自の米を作り就業拡大に努めるとともに、ブランド米としてふるさと納税返礼品への出品や店頭販売を実施し、シルバー人材センター事業活動の普及啓発につなげる。
- ② 高齢者支援サービス事業として、高齢者の自立生活を可能にするべく、一人暮らし高齢者や高齢者世帯の日常生活の軽易な作業を支援し、地域密着を図る。
- ③ シルバーショップを認知症カフェとしても運営し、認知症患者を地域一丸となって支えるため、気軽に立ち寄れるサロンを目指す。

(6) 新規会員の入会促進、相談・情報提供

- ① シルバーショップ「かがやき」にて新規入会説明会を通年実施し、会員を募集する他、役職員及び会員による「口コミ」によって会員の増強を図る。
- ② 就業相談や希望職種の見直しを図り、退会会員の抑制に努める。
- ③ 講習受講者には、受講後の入会促進に努める。
- ④ 町内全域に会員募集チラシを配布する。

(7) 社会参加活動の推進

- ① 地域貢献の活性化を図るため、社会奉仕活動（除草ボランティア等）を実施し、活力ある地域社会づくりに努める。